



サステナアワード 2021

伝えたい/日本の “サステナブル”

あふの環
2030

食と農林水産業に関わる“サステナブル”な

取組 **動画** を募集します

応募は 令和4年1月5日(水) まで

主催

MAFF
Ministry of Agriculture,
Forestry and Fisheries
農林水産省



消費者庁
Consumer Affairs Agency, Government of Japan



環境省
Ministry of the Environment

共催

AgVenture
Lab

応募要領

応募テーマ	食や農林水産業に関わる持続可能なサービス・商品を扱う地域・生産者・事業者の取組を分かりやすく紹介する動画を募集します。
応募資格	食や農林水産業のサステナビリティに関心のある者。団体、企業、学校、NPO、自治体、地域コミュニティなど、プロ、アマ、年齢等は問いません（個人は除く・未成年は保護者等の了解を得た上で応募すること）。
応募期間	令和3年10月26日(火)～令和4年1月5日(水)
表彰式	令和4年2月中旬 開催予定
応募方法	3分程度の動画を企業や事業者、団体等のYouTubeチャンネルで動画を公開し(限定公開可)、応募様式に必要事項を記入の上、アワード事務局アドレス (SCAFFaward@maff.go.jp) へメールでお送りください。 応募の際の詳細な条件は、サステナアワード2021公式ホームページ (https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/being_sustainable/sa2021.html) を御参照ください。



審査ポイント

- POINT 1** 食と農林水産業に関するサステナブルな取組を表現している作品であること
- POINT 2** 異なる価値観を排除するものでないこと
- POINT 3** 社会的課題の解決につながる取組を表現している作品であること(社会変容性)
- POINT 4** 人や地域のつながりや支え合いを表現している作品であること(つながり)
- POINT 5** 地域の特徴や強みを活かした取組を表現している作品であること(地域性)
- POINT 6** 革新性や独創性のある取組を表現している作品であること(革新性)
- POINT 7** わかりやすく、実践する際の参考となる作品であること(わかりやすさ・汎用性)

審査委員(順不同)



秋葉 芳江 氏
公立大学法人長野県立大学
ソーシャル・イノベーション創出センター
チーフ・キュレーター



末吉 里花 氏
一般社団法人エシカル協会
代表理事



古田 菜穂子 氏
furuta & associates 代表/
公立大学法人兵庫県立大学
大学院緑環境景観マネジメント研究科
特任教授



石川 淳哉 氏
ソーシャルグッドプロデューサー/
株式会社ドリームデザイン CEO

受賞作品については、農林水産省ホームページや公式YouTubeチャンネルで紹介するほか、農林水産省、消費者庁、環境省の様々な展示イベント等で発信していきます。また、一部作品について、アワード事務局において、英語版を作成の上、国外への発信に活用させていただく場合があります。



たくさんのご応募お待ちしております！

主催:あふの環2030プロジェクト ～食と農林水産業のサステナビリティを考える～ (農林水産省、消費者庁、環境省 連携)
共催:一般社団法人 AgVenture Lab

あふの環プロジェクトとは SDGsの2030年までの達成を目指し、持続可能な生産消費を広めるための活動を推進するプロジェクトです。